

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	患者輸送事業			事業コード	0334
担当課等	所属名	市保健所 企画総務課	担当係名		
	課長名	市保健所 企画総務課	担当者名	鷹嘴 直佑	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	いきいきとして安心できる暮らし	コード 1	施策	健やかに暮らせる健康づくりの推進	コード 1
	基本事業	保健・予防の推進	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 4款 3項 2目 患者輸送事業(004-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒ (開始年度 昭和46年度～)					
事務事業の概要	交通手段の恵まれない地域を対象に、盛岡地区では7コース(患者輸送車)、都南地区では1コース(保健バス)を設定し、医療機関等までの定期的な運行を実施している(玉山地区では別途実施)。					
根拠法令等	盛岡市患者輸送事業実施要領、盛岡市保健バス事業実施要領					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
交通手段に恵まれない地域の住民に対し、定期的な通院の機会を提供することにより、早期診断・定期治療を受けられるようにし、当該地区住民の健康の保持・増進を図るため、昭和46年から事業を開始した。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
利用者から、運行回数・停車場を増やしてほしいという要望等も随時寄せられている。また、コースによっては冬期間運休している区間があり、冬期間も運休せずに運行してほしいという要望もある。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
運行対象地区の人口減少に伴い、利用者も徐々に減少する傾向にある。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 交通手段に恵まれない地域の住民数	単位	人
			B.	単位	
			C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 患者輸送車の運行回数	単位	回
			B. 保健バスの運行回数	単位	回
			C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 患者輸送車の利用者数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	人
			B. 保健バスの利用者数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	人
			C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	全結核罹患率(単位:%) 乳幼児予防接種の接種者の割合(単位:%) 高齢者予防接種の接種割合(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	交通手段に恵まれない地域の住民数	人	1,428	1,401	1,400	1,351	1,350	1,350	26年度 1,350
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	患者輸送車の運行回数	回	273	274	275	273	275	275	26年度 275
活動 指標B	保健バスの運行回数	回	27	26	26	25	25	25	26年度 25
活動 指標C									年度
成果 指標A	患者輸送車の利用者数	人	3,231	3,116	3,200	2,810	2,900	2,900	26年度 2,900
成果 指標B	保健バスの利用者数	人	689	660	700	588	600	600	26年度 600
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	4,878	4,494	4,544	3,911	3,911	3,911	*****
財源 内訳	④国	千円	0						*****
	⑤県	千円	0						*****
	⑥地方債	千円	0						*****
	⑦一般財源	千円	4,878	4,494	4,544	3,911	3,911	3,911	*****
	⑧その他	千円	0	0	0	0			*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	4,878	4,494	4,544	3,911	3,911	3,911	*****
延べ業務時間数		時間	364	364	364	364	364	364	*****
職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)		千円	1,456	1,456	1,456	1,456	1,456	1,456	*****
トータルコスト(A)+(B)		千円	6,334	5,950	6,000	5,367	5,367	5,367	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 通院の機会を提供することにより、健康の保持、疾病の早期発見・早期治療に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 市民の健康の保持・増進を目的としている。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 公共交通機関の路線網の拡充が見込めない中山間地域が対象であり、地域が限定されている。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 現状の意図で妥当である。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 需要を把握しながらルートの変更等に対応している。また、利便性の確保は重要であるが、利用者数(通院者数)が増加すれば成果が向上したと言える性格のものではない。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 対象地域の住民、特に現在の利用者が定期的な通院手段を失うこととなり、健康の保持・増進を図ることが困難となる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由: _____
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 委託料の削減を図り、必要最小限の経費で事業を実施している。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 定例の事務処理に係る必要最小限の業務時間数である。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 交通手段(公共交通機関)に恵まれない地域の住民を対象にして実施しており、受益機会の適正化を図る余地はない。また、実施地区においても、利用者数などを勘案し運行回数の調整を図っている。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 事業実施の目的から、受益者負担はなじまない。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること ②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む)
---------	--

5. 課長意見

一次評価	(1)一次評価者としての評価結果 ① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :	(2)全体総括(振り返り, 反省点) 運行に同乗するなど利用状況等の的確な把握に努め, 予算の範囲内で利用者の利便性の向上に配慮した取り組みを行った。また, 要望事項(冬期間の運行)を検討するため関係課とともに実証運行を行っており, 引き続き運行の可否について協議・検討することとしている。										
今後の方向性と改革改善案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">→</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 改革改善を行う			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)									
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input type="checkbox"/> 改革改善を行う									
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携									
												
方向付けの理由と改革改善の内容 通院による受診機会を提供するため, 利用状況等を的確に把握し事業を継続して実施する。												